

林業経営者等への マネジメント研修について

目 次

- 1 研修の趣旨・目的
- 2 研修内容と成果
 - ①次世代林業経営者研修
 - ②管理部門職員研修
 - ③コーチング能力養成研修
- 3 皆様に考えていただきたいこと
- 4 今後の取組



広島県 農林水産局 林業課
林業経営・技術指導担当

1 研修の趣旨・目的

■林業を取り巻く環境変化

➤森林資源

- ・木材需要が高まる中、主伐期を迎えた人工林については、主伐から植栽・保育・間伐までの循環型の林業経営が一層求められる

➤社会情勢・制度変化

- ・森林環境税、森林経営管理制度の導入による森林整備の促進
- ・DX・スマート林業、SDGs、ウッドショック 等

➤人材不足

- ・人口減少、新規就業者数と定着率の低さを克服するため、労働条件改善、業務改善、生産性向上がますます重要に

■林業経営体に求められる能力

➤持続的な林業経営

- ・主伐から植栽・保育・間伐までの長期的な森林整備の事業計画と収支計画を立案し、利益を最大化して持続的な林業経営を実現

➤持続的な企業経営

- ・変化への対応力を持ち、自社の未来を描き、組織一体的な取組により持続的な経営発展又は安定した経営を実現

➤人材の確保・育成

- ・誇りをもって働ける安心安全な職場づくり、職場環境の改善による人材確保、経営改善や生産性向上を実践できる人材の育成を実現

1 研修の趣旨・目的

- 林業経営者等へのマネジメント研修では、経営体の階層別に、中長期の森林整備の計画立案や持続的な企業経営・人材育成等に必要な知識・能力の習得などスキルアップを図る。

■研修区分と受講対象

①次世代林業経営者研修

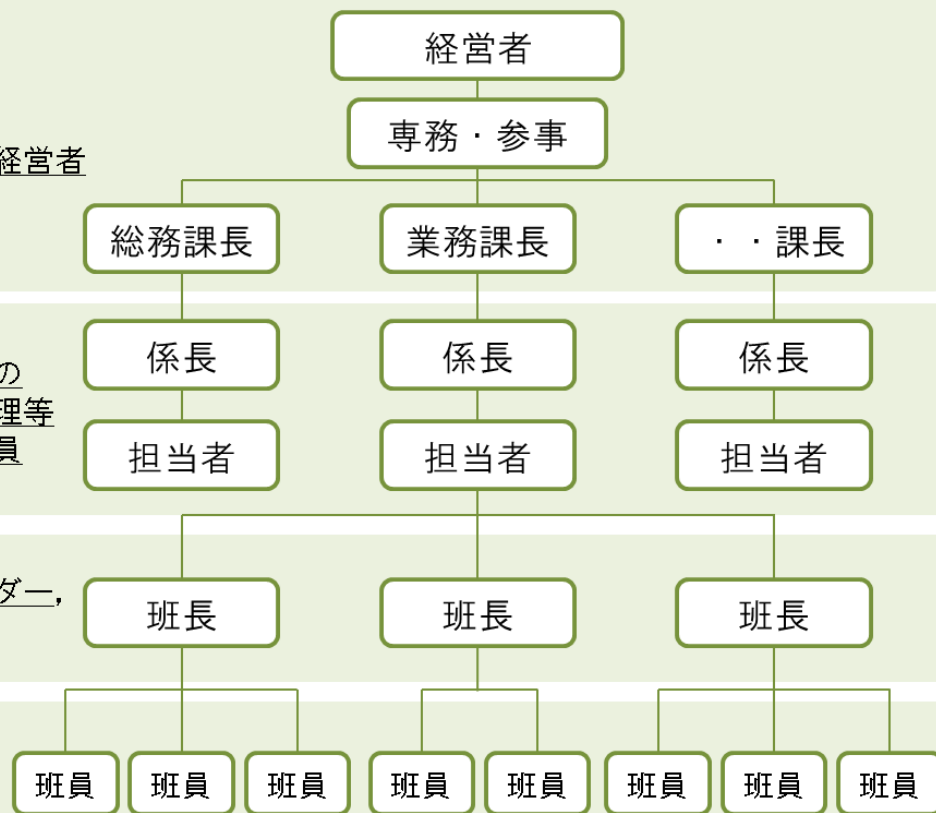
経営者層，
次世代の経営者

②管理部門職員研修

森林整備の
計画・管理等
を担う職員

③コーチング能力養成研修

現場リーダー，
作業班長



2-① 次世代林業経営者研修

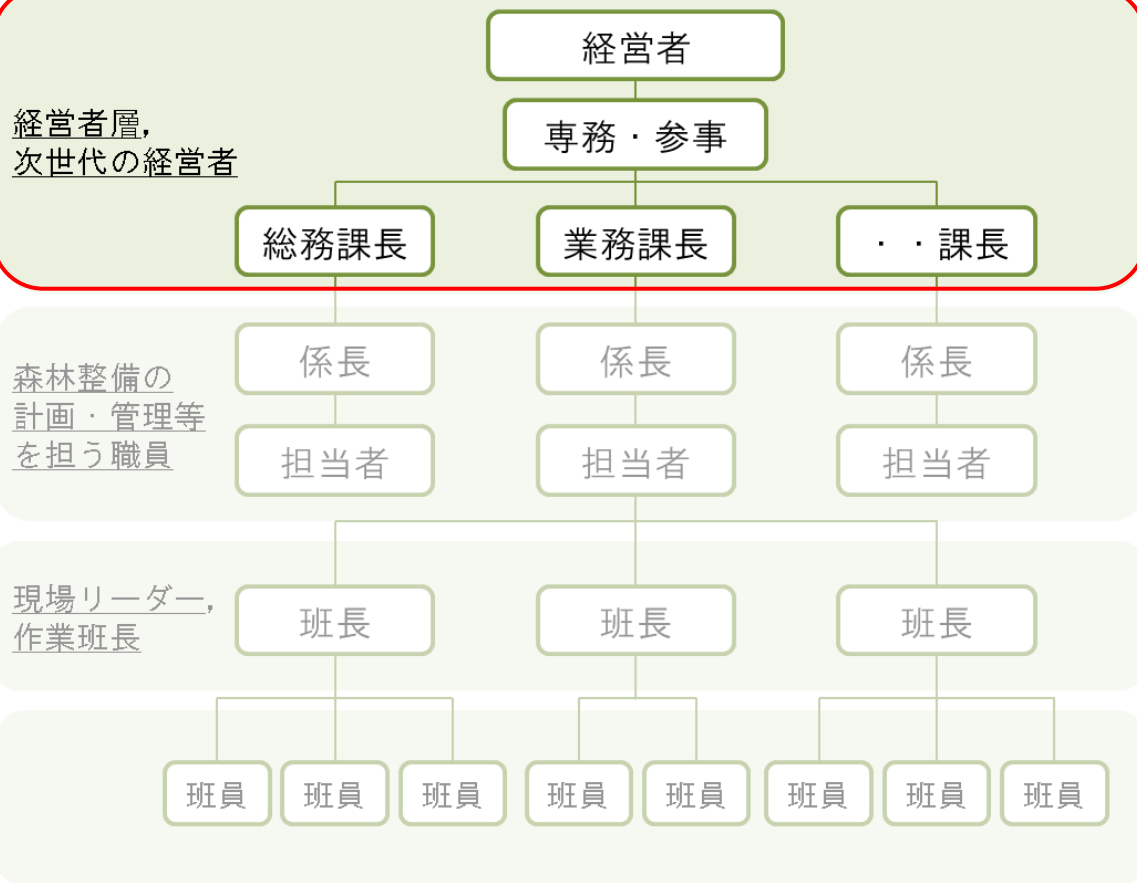
○経営者層や次世代の経営者を対象に、経営者（＝戦略リーダー）として必要な経営ノウハウ経営ビジョン及び中期経営計画骨子の策定方法の習得を目的とした研修を実施。

対象

林業経営体の経営者層、
次世代の経営者

目的・到達点

- 戦略リーダーとして必要な経営ノウハウの習得
(戦略リーダーの役割、事業戦略、組織・人材、収益力向上、経営管理等)
- 経営ビジョン及び中期経営計画骨子の策定
(経営戦略、事業戦略、数値目標等)



2-① 次世代林業経営者研修（研修カリキュラム）

■研修カリキュラム

テーマ・主要内容等	講師
➤経営戦略（人材育成等）① 内容：部下育成の考え方	(株)タナベコンサル ティング
➤経営戦略（人材育成等）② 内容：チーム活性化のポイント、チーム内コミュニケーション	(株)タナベコンサル ティング
➤主伐・再造林の推進 内容：主伐・再造林の現状と課題、先進事例の紹介	宮崎大学
➤DX・スマート林業の導入促進 内容：DX・スマート林業の可能性・必要性和導入に向けた考え方、先進事例紹介	森林総合研究所
➤財務戦略（財務分析の手法） 内容：経営者における財務分析の方法と活用法、財務分析による中長期計画の策定方法	(株)鹿児島総合研究所

2-① 次世代林業経営者研修（研修の様子）

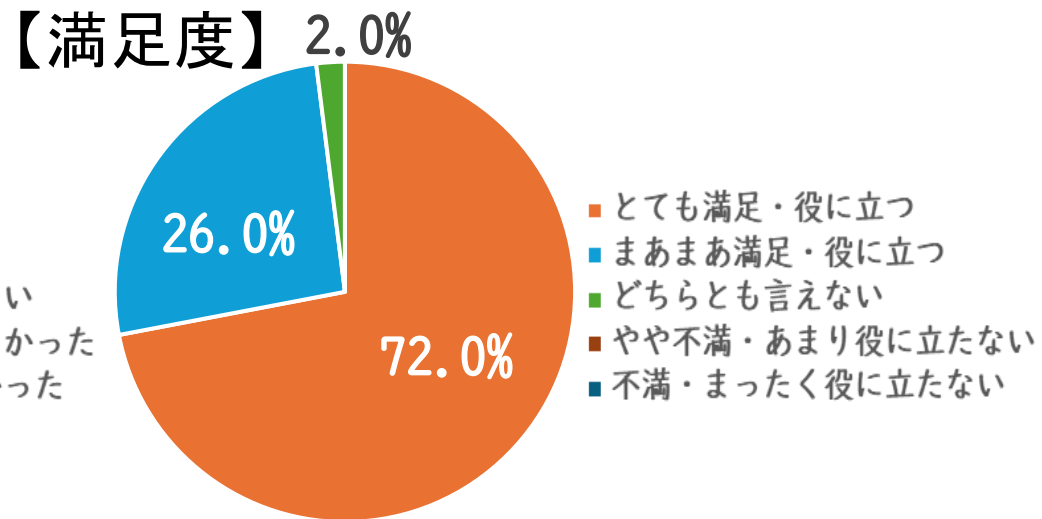
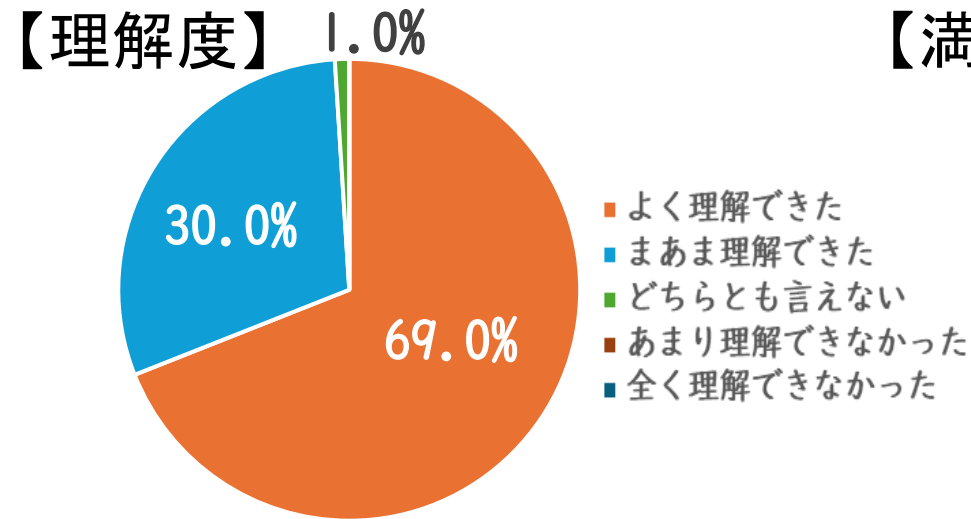


講義風景：部下育成の考え方



GW風景：人材活用の3つの力

2-① 次世代林業経営者研修（研修結果）



コメント(受講者のアンケート回答より抜粋)

- 自分がどのような教育を受けてきたかに関係なく、下の世代に対しては、時代に合った教育を施していく必要がある。
- 森林への投資意欲が低下している中で、経営体は主伐～再造林にかけて、より効率的でスムーズな取組を進める必要がある。
- スマート林業の導入は生産性の向上や安全性の確保、人材不足の解消など多くのメリットがある。
- 別の林業経営体や行政の方を交えたGWで様々な意見が聞けた。

2-② 管理部門職員研修

○森林整備の計画・管理等を担う職員を対象に、集約化施業の企画提案（プラン書作成）・計画・現場管理や、中長期の森林整備の事業計画・収支計画の立案等に必要な知識・技術・視点の習得を目的とした研修を実施。

対象

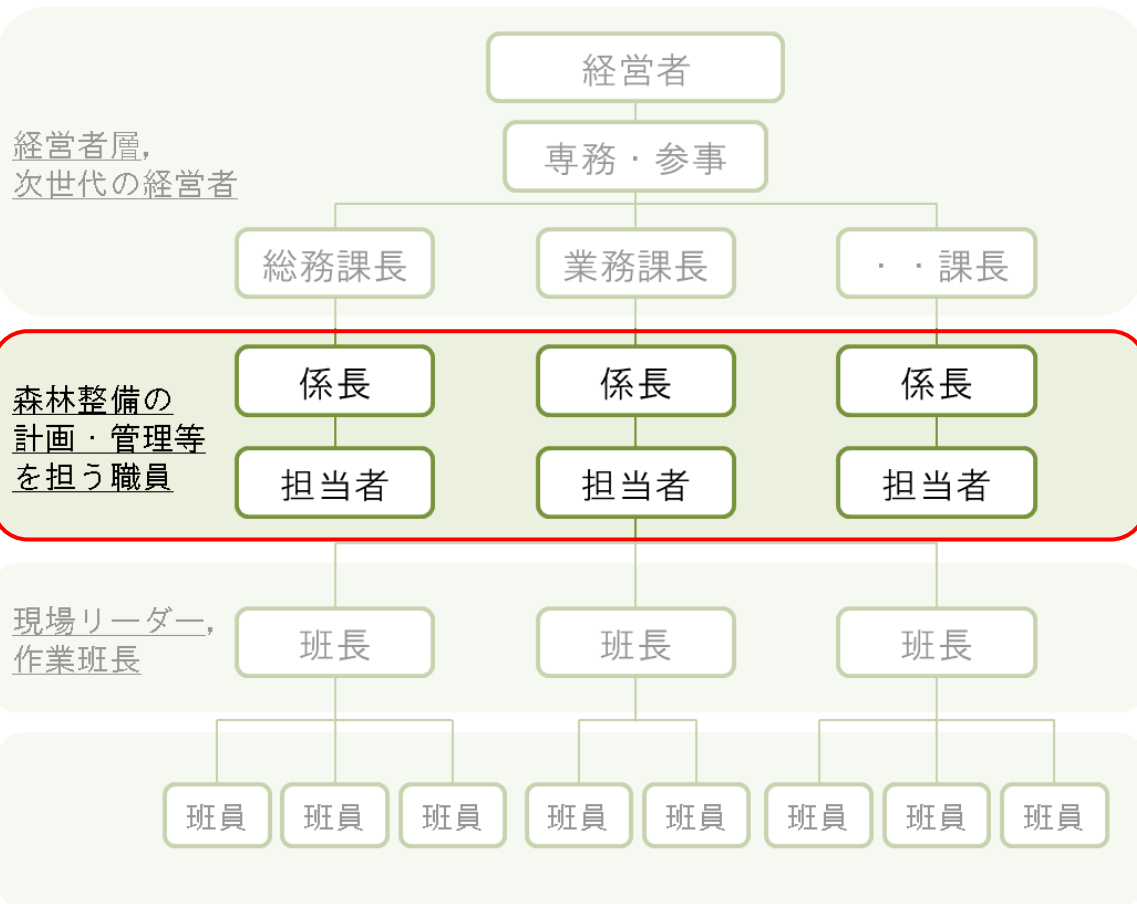
森林整備の計画・管理等を担う職員

目的・到達点

➤集約化施業の企画提案・計画・現場管理等に必要な知識・技術の習得

(森林施業プランナー業務等)

➤中長期の森林整備の事業計画・収支計画の立案に必要な知識の習得



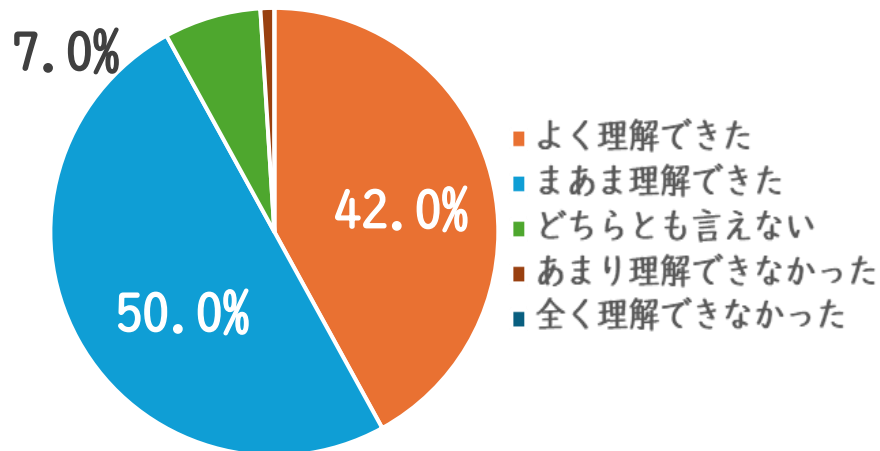
2-② 管理部門職員研修（研修カリキュラム）

■研修カリキュラム

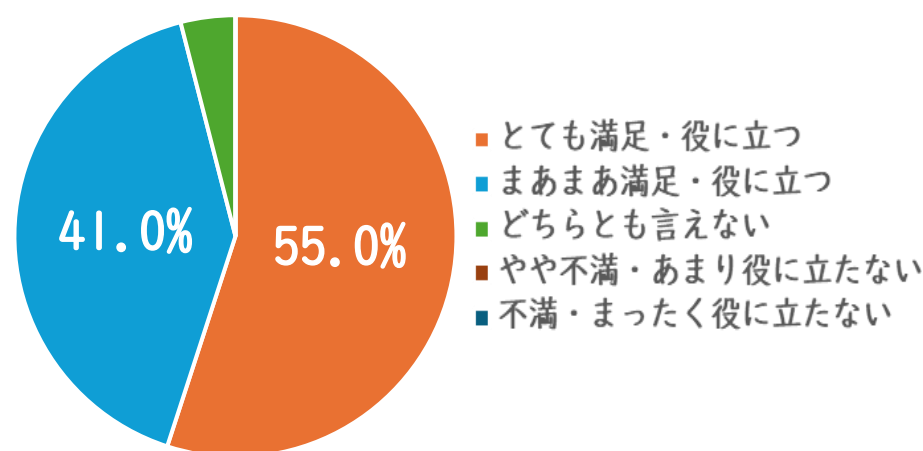
	テーマ・主な内容等	講師
第1回	➤管理部門職員の役割、広島県の森林・林業 ➤目標林型と育林技術 ➤集約化施業の意義・進め方	広島県 森林総合研究所 鹿児島大学
第2回	➤施業団地の基本設計、作業システムと林業機械 ➤森林作業道の計画・設計 ➤現場作業管理と森林施業プラン書の作成	三次地方森林組合 広島県 三次地方森林組合
第3回	➤林業労働安全 ➤企業経営の基礎、経営体の会計	広島県 (株)タナベコンサルティング
第4回	➤森林経営計画制度 ➤長期森林経営収支 ➤木材流通施設の視察 ➤主伐再造林と長期森林経営収支、スマート林業	広島県 広島県 (株)フォレストワン庄原工場 鹿児島大学

2-② 管理部門職員研修（研修結果）

【理解度】 1.0%



【満足度】 4.0%



コメント（受講者のアンケート回答より抜粋）

- 施業地をまとめるには、様々な情報を集め、森林所有者にとってわかりやすいアプローチをしなければならないことが理解できた。
- 所有者へのプラン提案（営業）から施業完了後の結果（精算）までの実践的なシミュレーションを通じ、森林所有者との立場や考え方などの違いを学べた。
- どの工程にコストがかかっているかなど早期に把握することが重要で、行動計画の可視化や現場作業者とのコミュニケーションを高めていくことが大切。

2-③ コーティング能力養成研修

○現場リーダーや作業班長を対象に、現場での人材育成が可能となるリーダーシップ・コーチング能力の習得を目的とした研修を実施。

対象

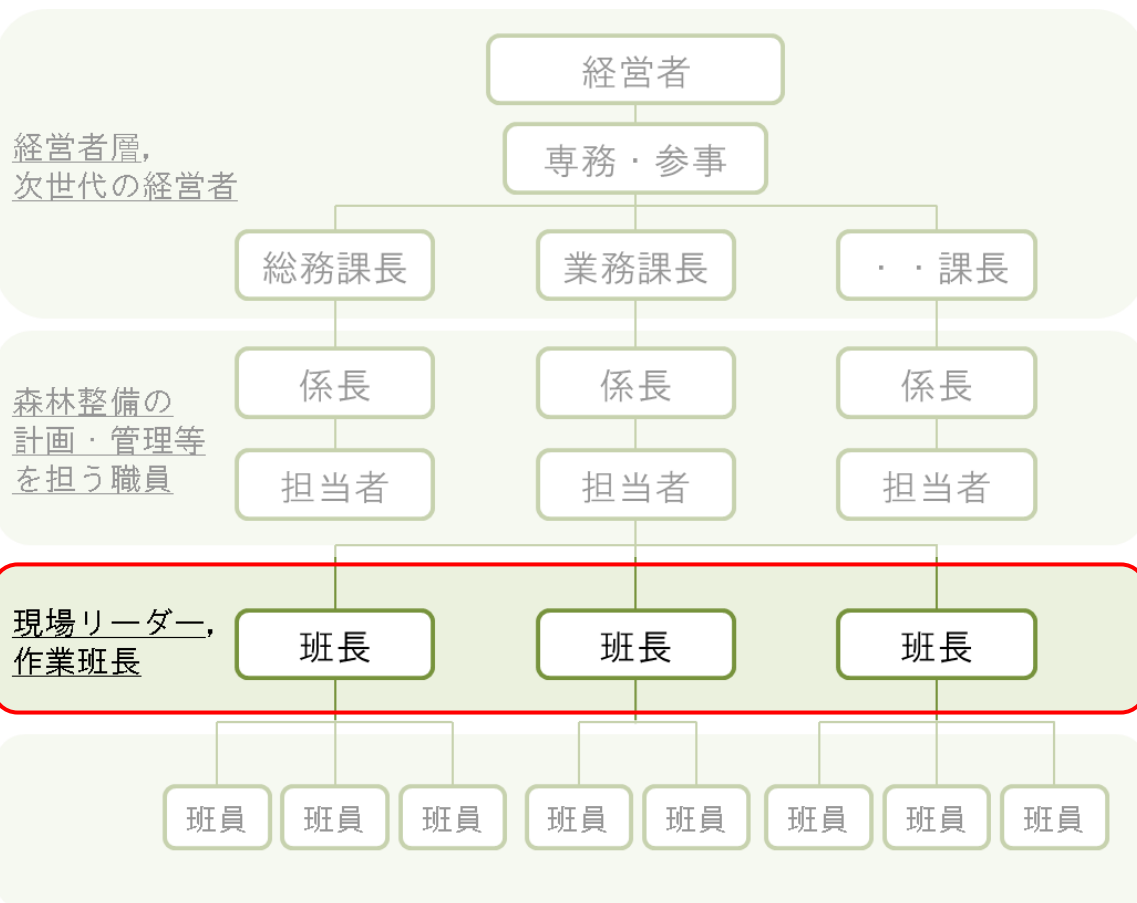
現場リーダー、作業班長

目的・到達点

➤現場での人材育成が可能となるリーダーシップ・コーチング・課題解決能力の習得

(指導者の役割や心構え、指導のポイントの理解等)

➤作業班員への今後の指導プランの作成



2-③ コーチング能力養成研修（研修カリキュラム）

■研修カリキュラム

	テーマ・主な内容等	講師
前期 2日間	➤労働安全衛生法、チェーンソーの機械整備 ➤コーチングの基礎（指導者の役割・心構え等） ➤チェーンソー操作技能の指導と観察 ➤チェーンソー操作技能実習（各自の操作技能の確認）	（一社）林業技能教育研究所
自己 練習	➤指導実践までの準備期間	
後期 2日間	➤前期研修の振り返り、自己練習内容の共有 ➤チェーンソー操作技能の指導実習・成果の確認 ➤林業安全ゲーム ➤これからの指導プランの作成と共有	（一社）林業技能教育研究所

2-③ コーティング能力養成研修（研修の様子）



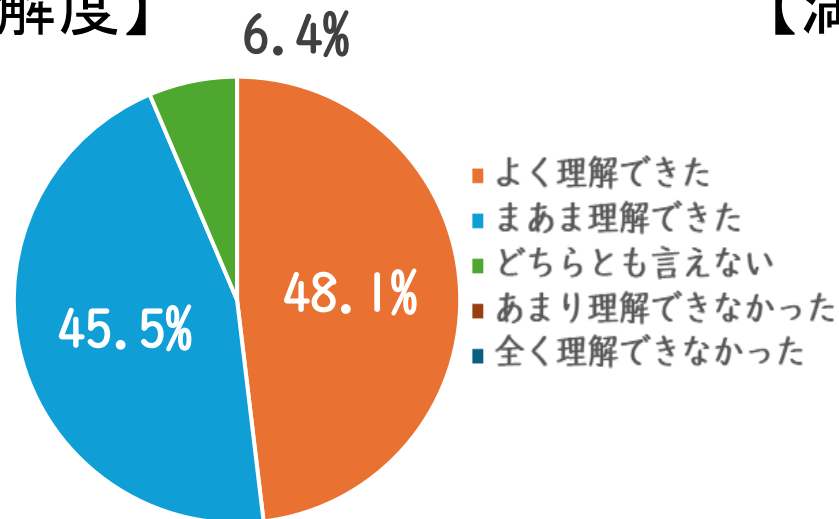
伐倒技術改善のコーチング練習



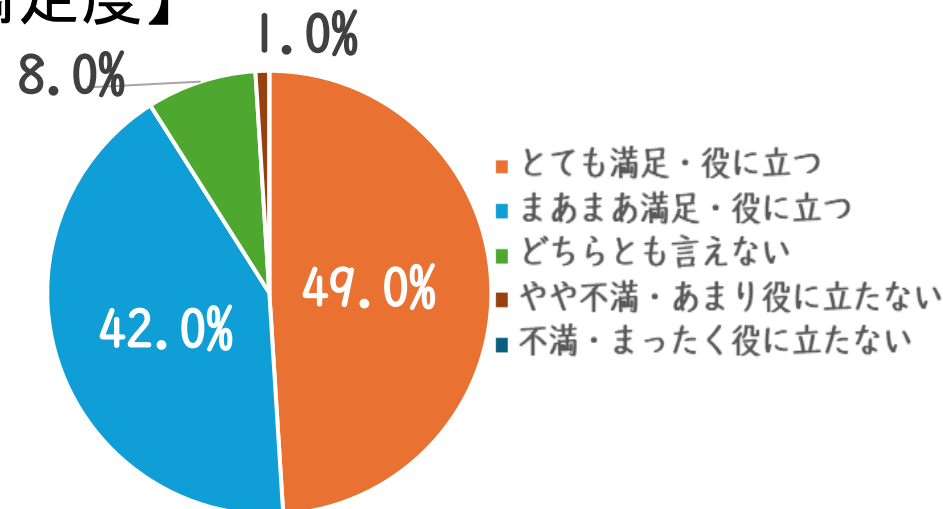
伐倒時の指導ポイントの説明

2-③ コーティング能力養成研修（研修結果）

【理解度】



【満足度】

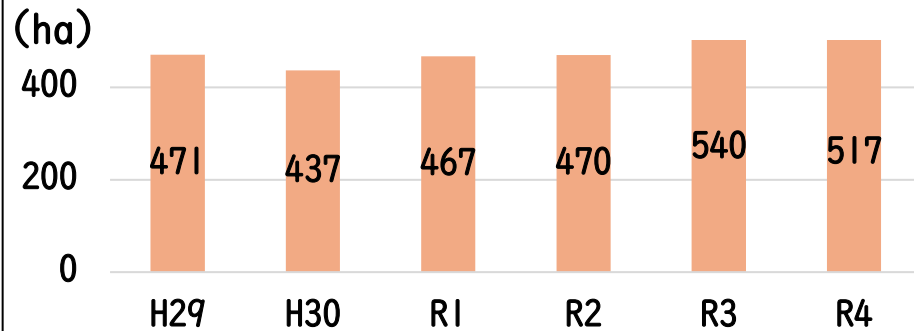


コメント（受講者のアンケート回答より抜粋）

- 普段得られないことを多く聞くことができた。指導するときに活用したい。
- みんなが同じような悩みを抱えていることがわかり、それに対してのアドバイスがいただけた。
- 他社の受講者の普段の仕事ぶりや考え方など参考になった。

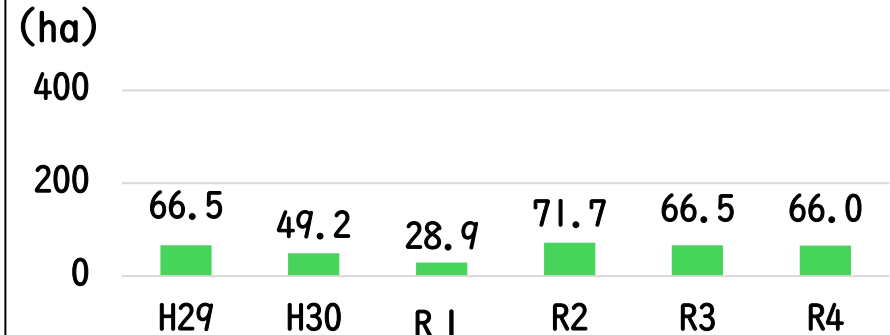
3 皆様に考えていただきたいこと

民有林スギ・ヒノキの主伐面積（推計）



令和4年度は、主伐材積量から
概ね517haと推計

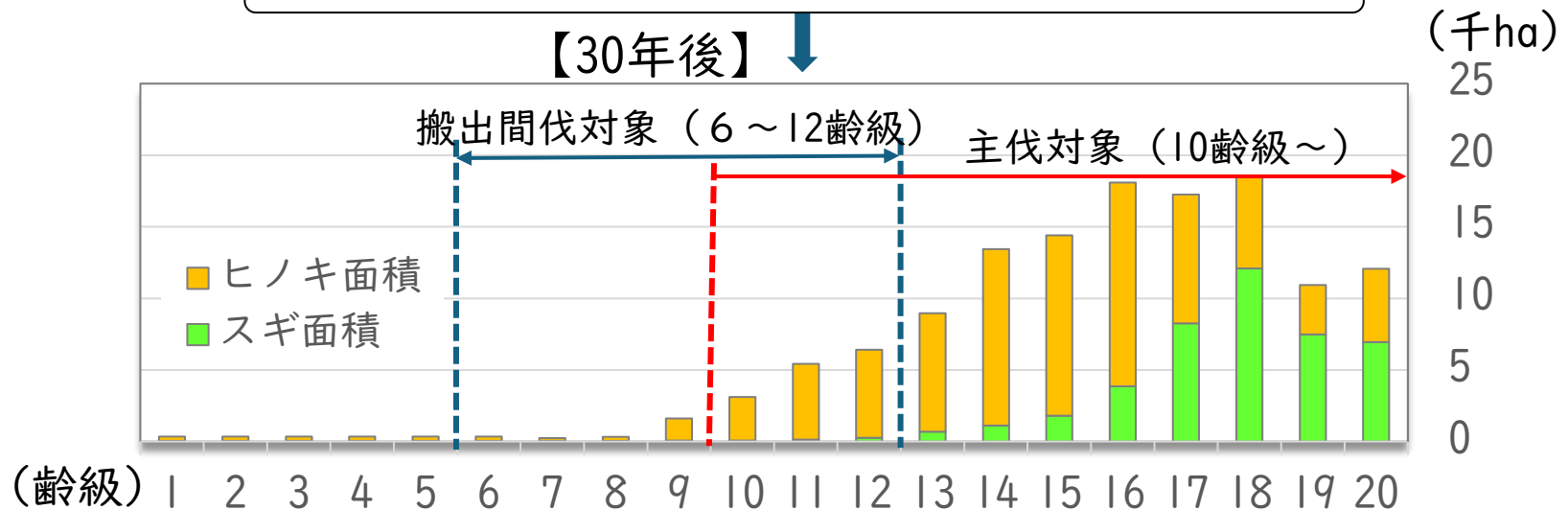
民有林再造林面積（実績）



令和4年度は、主伐後
約66haの再造林を実施

毎年500haの主伐、70haの再造林が続くと...

【30年後】



4 今後の取組

■令和7年度林業経営者等へのマネジメント研修計画

区 分	概 要
次世代林業経営者研修	➤人材育成等：自経営体人事ビジョン（採用・育成・活躍・定着） ➤主伐・再造林の現状と課題（宮崎県へ視察）
管理者部門職員研修	➤森林作業道の計画、設計 ➤目標林型と育林技術 ➤集約化施業の意義と進め方、施業団地の基本設計 ➤主伐・再造林と長期森林経営の収支 ➤スマート林業の活用 ➤コスト管理・分析現場マネジメント ➤労働安全・作業システムと林業機械
コーチング能力養成研修	➤指導者の心構え・役割 ➤伐倒作業における指導ポイント・リスクアセスメント ➤新人等へ操作機能の観察・コーチング・指導プランの作成
伐木技能向上研修	➤林業に関する一般知識（座学） ➤伐倒技能
森林作業道作設養成研修	➤森林作業道の計画、設計 ➤土質などの条件を踏まえた適切な作設

御清聴ありがとうございました